

【オンライン講座】

4. 棚田のスマート農業 in 佐渡

- 地域イノベーション創出プロセスの新たなかたち -



開講日程	Zoom	7月6日(土)	
	時間	13:30 ~ 15:00	
	対面会場	—	
YouTube 配信	7月12日(金) ~ 8月9日(金)		※ YouTube 配信開始日は変更される場合があります。
受講料	1,100円 ※ 学生(大学生以下)は無料です		
募集人数	30人 先着順	申込締切 6月23日(日)	

講座概要

佐渡市は世界農業遺産に認定されており、トキの放鳥とともに、生き物のための生息環境を作り出すため、農薬や化学肥料の使用を減らした米の栽培に取り組んでいます。

しかし、減農薬・無農薬での米栽培は人手と手間が人一倍かかり、また、佐渡市は山間部の棚田も多いことから、中山間地域特有の「農業の担い手不足」が課題となっているのも事実です。

この課題を解決するため、新潟大学と佐渡棚田の農業生産者や農機メーカー、アルビレックスチアリーダーズ、大手通信会社等 10 機関でコンソーアムを形成し、産学官で連携した棚田での米栽培に『人手のかからないスマート農業』を導入する取り組みを行っています。

本講座では、『人手のかからないスマート農業』やその開発の基盤とった地域イノベーション創出プロセス(DESIGN-i)等について、今後の展望も含めて解説します。

	日程	講義題目	講義内容	講師
第1回	Zoom 7月6日(土) YouTube 配信 7月12日(金)~	棚田のスマート農業 in 佐渡	佐渡市丸山にある棚田を舞台に、新潟大学を含む産学官 10 機関が連携して取り組んでいるスマート農業の産地形成実証プロジェクトについて、①減農薬・無農薬化の取り組み、②棚田畦畔急斜面の草刈り実証試験、③スマート農業に触れ合う地元高校生の姿などを紹介し、その内容について解説します。	社会連携推進機構 教授 高島 徹

講師の所属および職名は令和6年4月1日現在のものです

- Zoom の受講では、講義時間中に音声もしくはチャットによる質問を受付けます。
(音声で質問をご希望の方は、マイク等を備えた機器が必要です。)
- YouTube 配信期間中は、メール等での質問を受付けます。
- ▲ web 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や配信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いいたします。

